

資本金 不詳

事業 讀賣新聞販賣

企業系統 讀賣新聞社

使用勞働者 男七名 女十一名

三、勞働者側

爭議參加人員 男七名

應 核 未夕表面應核セサル七日、本出張勞働組合ト密接

四、爭議發生ノ時 昭和五年十一月二十七日

五、爭議發生ノ原因

日本出版勞働組合ヨリ煽動セラレタル配達人ト協議シ十一月二十七日後十時頃待遇改善ノ嘆願書ヲ提出セルニ因ル

六、要求事項並其交渉状況

叙上ノ如ク配達人協議ニ別記ノ嘆願書ヲ主任ニ提出即答ヲ

役シタルカ主任ハ下谷區入谷町二五五入谷出張所主任村井官

一、即、以實権下ニアリト稱シ回答ニ難キ旨ヲ述ハタルニヨリ藤

原外五名ハ退任申出タルニヨリ一應慰撫セルモ肯セヌ所在不

明トナル

七、経過

(一) 勞働者側

配達人等ハ嘆願書ニ對スル即答ナク為引揚テ日本出版組合

員ト密接シ策中ナルカ嘆願書ニ記載セル「太田君ノ復職

ノ件」ハ令人カ入營ノ為十一月二十六日辭職セルモノニテ

目下無関係者ナリ

(二) 事業主側

前記ノ如ク十一月二十七日回答躊躇ト共ニ配達丈女名引揚

タルヲ以テ入谷出張所ヨリ豫備ヲ以テ補充シ營業中ニテ復

職セルメサル意嚮ナリ